### 各部門からのお知らせ

# 循環器内科

# 新任医師の紹介



良いチームと良い医療が目標です。地域 の先生方から「相談して良かった」と思っ ていただけるよう取り組んでいきます。

### 【専門医·認定医】

- •日本内科学会総合内科専門医
- •日本循環器学会認定循環器専門医
- •植込み型除細動器/ペーシングに よる心不全治療研修証
- •日本心血管インターベンション学会

【趣味】ランニング、DIY

専門医



患者様に寄り添い、わかりやすい医 療を心がけます。

### 【専門医·認定医】

- •日本循環器学会循環器専門医
- 日本内科学会総合内科専門医・
- 【趣味】ドライブ、旅行、食べ歩き



患者さんや地域の先生方に選んで いただける医療の提供を心掛けて 参ります。

### 【専門医·認定医】

- •日本循環器学会循環器専門医
- •日本内科学会認定内科医

【趣味】キャンプ

### 心臓血管外科

# 変わらないメンバーで、幅広く、新しい治療を。

本年度の診療体制は、鈴木龍介(第一心臓血管外科部長)、平山亮(第二心臓血管外科部長)、坂口健(副部長)、 上木原健太(副部長)、浦下周一(医長)、松川舞、宮本智也、小島丈典、中島昌道(スーパーバイザー)の9名でメン バーの入れ替わりはありませんが、全員が専門医を取得しており充実した体制で診療しています。心臓・大血管か ら静脈瘤などの末梢血管までの幅広い領域をカバーしています。新しいデバイスも積極的に導入し、低侵襲手術 も症例数も徐々に増やしています。診断・治療にお悩みの際にはどうぞ気軽にご相談ください!

### 産婦人科

# 妊娠経過に問題のない妊婦さんも、全力でサポートします。

「熊本赤十字病院の産婦人科はハイリスク、救急の妊婦さんが行くところ」そのようなイメージを持たれている先 生方もいらっしゃるようですが、それだけではない当院産婦人科をご紹介します。

### •院内助産システム

妊娠経過に問題のない方を対象に担当助産師が通常の妊婦健診に比べ、ゆっくりと時間を取り妊婦健診を行い、 分娩時や産後のケア・育児までサポートします。自分らしいお産をお考えの妊婦さんにお勧めです。

### •セミオープンシステム

地域の先生方の負担軽減も含め、妊婦健診は顔なじみの診療所で受けて頂き、分娩を当院で行っていただく「セ ミオープンシステム」を実施しています。地域の先生方と役割分担して相互の機能を有効に発揮できます。 上記の他にも多職種チームで安全に安心して出産に臨んでいただける体制を整えています。

ハイリスク・救急の妊婦さんはもちろん、当院は24時間365日いつでも広く対応できますのでご希望がありました らいつでもご相談ください。

**~~~~~ SNSでも最新情報を更新中です ~~~~** 









発行:熊本赤十字病院 ·心臟血管外科



循環器内科・心臓血管外科 医療連携広報誌 「クロスレター ]

未来に希望を、「ハート」に灯りを。

# CROSS \*\*\* LE++ER





**O O**  $\pi$ m ⊳ пσ **-** 0 ΞZ O IJ

今回のクロスレターでは周産期の心疾患をテーマにしました。狭心症や急性心筋梗塞等の心臓病 は動脈硬化を基盤としているため高齢者に多い疾患です。しかしながら若年の女性でも妊娠を契 機に妊娠高血圧症候群、重症例では生命にも影響を及ぼす肺塞栓や周産期心筋症などを発症す る危険性があります。これらの疾患を疑った場合には超音波検査などで早期に診断・治療も可能 です。今号が周産期心疾患診療の参考になればと思います。

第一循環器内科 部長

角田 隆輔

我々の病院では産婦人科、循環器科、心臓血管外科のすべての科がタッグを組み安全な周産期を 迎えられるように体制を整えています。今回は、ホルモンバランスなど母体に大きな変化が現れる 周産期の心疾患について、産婦人科とクロスしてお届けします。いずれの科にも女性医師が在籍し ており女性の診察に十分な配慮ができるようにしております。お困りの事がございましたら、お気

第一心臓血管外科 鈴木 龍介

●患者さんのご紹介は下記FAXへ

軽にご相談いただければ幸いです。

fax.096-384-3970



●緊急コールはこちら

tel.096-384-2111

鈴木龍介(直通) tel.070-6911-8517



熊本市東区長嶺南二丁目1-1 TEL.096-384-2111

す

# 周産期心筋症について

周産期心筋症とは、産褥(さんじょく)性心筋症 とも呼ばれ、心筋症の既往のない女性が妊娠・ 出産に関連して、心機能が低下し、心不全を発 症する原因不明の心筋症です。いまだ、国際的 に統一された診断基準はありませんが、わが国 においては、2019年に厚生労働省科学研究の ー環として、「診療の手引き」※が発刊されまし た。診断基準は以下の通りです。



- ※厚生労働科学研究(難治性疾患政策研究事業)「周産期(産褥性)心筋症の、早期診断検査確立研究の継続 と診断ガイドライン作成 | 班 | 特発性心筋症に関する調査研究 | 班編, 周産期心筋症診療の手引き, 東京: 中外
- 1. 妊娠中から分娩後6ヶ月以内に新たに心収縮機能低下・心不全\*を発症
- 2. ほかに心収縮機能低下・心不全\*の原因となる疾患がない
- 3. 発症まで心筋疾患の既往がない
- 4. 左室収縮機能の低下(左室駆出率≦45%)

\*心不全は必須診断項目ではない

わが国では、毎年50人から70人ほどの妊産婦が、新たに周産期心筋症と診断さ れています。病気の頻度が低いため、あまり知られていませんが、重症化すれば 母体の生命にも関わります。

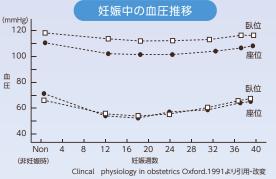
高齢、妊娠高血圧症候群、多胎妊娠、β受容体刺激薬である子宮収縮抑制剤の 使用などが危険因子として知られています。息切れや浮腫などの心不全症状 は、健常妊産婦も訴える症状と似ているため、診断遅延や重症化の要因となり、 主な母体死亡原因疾患のひとつに挙げられています。心不全治療においては、 周産期特有の病態を踏まえる必要がある一方で新たな疾患特異的治療として、 抗プロラクチン療法の試みが始まっています。



**〒**861-4173 熊本県熊本市 南区御幸木部1丁目1番1号 TEL.096-378-1111(代表)

医療法人桜十字病院







# 妊娠と高血圧 ~血圧管理の重要性~

妊婦の血圧は、妊娠初期から20週ごろまで緩やか に低下し、その後分娩に向けて上昇し、妊娠前と同 程度の血圧となります。妊娠中の高血圧に関連し た疾患は、母体および胎児の健康に重大な影響を 及ぼす可能性があり、以前は妊娠中毒症と呼ばれ ていましたが、最近では、妊婦の高血圧の総称とし て、妊娠高血圧症候群(Hypertensive Disorders of Pregnancy, HDP)と呼ばれています。





HDPでは、母児の合併症(胎児発育不全、子癇発作、脳出血、常位胎盤早期剥離 など)が重症例(160/110mmHg以上)で発症することが知られていますが、非重 症例(140-159/90-109mmHg)でも発症がみられます。非重症例に降圧療法を行 うことで、母体合併症の減少および新生児死亡率の低下につながるとの報告が あり、妊娠中の厳重な血圧管理は重要です。当院では、妊娠前(プレコンセプ ションケア)、妊娠中、産後にかけて内科と連携し血圧管理を行うことで、母児の 転帰改善に努めています。また、万が一、重症合併症を発症した場合も、集中治 療科や小児科等の関係各科と連携した治療体制を整えており、リスクの高い妊 婦さんに対応しています。

### WRITER: 熊本赤十字病院 心臓血管外科 松川 舞



### 静脈血栓塞栓症 VTE



# おさえておきたい 周産期DVT診療のポイント

妊娠中から分娩後にかけては、静脈血栓塞栓症(venous thrombo embolism: VTE)のリスクが高い期間です。重症 肺血栓塞栓症の死亡率は20-30%で、塞栓源の多くは下 肢深部静脈血栓です。そのため深部静脈血栓症(deep vein thrombosis: DVT)診療は、VTE予後を大きく左右 します。私たちが、周産期のDVT診療で特に意識してい る点を示します。

### POINT-1 疑わしきは、早めの下肢超音波検査を!

陰性的中率の高いD-dimerは、下肢腫脹や疼痛がみら れた場合、スクリーニング検査として有用です。しかし、 妊婦の場合は血栓がなくともD-dimer高値を示すこと が多く、DVTの疑いが晴れないこともしばしばです。 DVTを疑うときは、早めに超音波検査を勧めています。

### POINT-2\妊娠中のヘパリン自己注射を 積極的にサポート!

妊娠中の抗凝固療法は、原則としてDOACやワルファ リンが使えないことから本邦では未分画へパリン一択 です。DVT発症直後は症状への対応、ヘパリン持続点 滴のため入院を要することもあります。しかし、長期臥 床は血栓増大リスクになるため、症状や血栓性状が落 ち着けば早期離床を促したいところです。ヘパリンの 自己注射の指導・支援を行い、日常生活を送りながら のDVT治療を目指します。

## POINT-3 予防と早期対応を心がける

DVT発症や増悪を防ぐためには、妊婦への啓蒙および 早期発見・治療が重要です。特に、妊娠中にDVTを起こ した方には、再妊娠時の早めのDVTスクリーニングを 勧めています。

### 妊産婦DVT発症時期

- ・2010年1月~2024年5月の 約14年間
- ・当院でDVT発症と診断した37例 (再発5例 含む)

(脈管学,2020年60巻11号p.205-213より改変)

